



六郷中だより

六郷中学校だより第12号

令和6年12月6日

<六中HP>



発行・文責：校長 渡邊 賢

これまで暖かったせいか、12月に入り寒さが一段と厳しくなってきたように感じます。期末試験、まとめ確認テストを終え、2学期の授業日も残すところ11日となりました。

いつも皆さんに伝えていますが、これまでを振り返り、自分にとってプラスになったこと良かったこと、自分にとってマイナスだったこと悪かったことは何かを考え、「何をしたら良かったのか」、「何をしたら悪かったのか」をつきとめておきましょう。原因をつきとめることが、良いことを繰り返す、悪いことを繰り返さないことに繋がります。

少し時間をとって、考えてみましょう。

自ら取り組める学習習慣を身につけよう

2学期の試験も終わり、少しホッとできるときではないでしょうか。2学期も試験に追われ、提出物を仕上げたりテスト勉強をしたり、やりたいことを我慢して試験の取組をしていたことでしょう。

さて、3年生にとっては入試に向けての学びを、もうひと頑張りするときです。1、2年生にとっても試験のないこれからの時期は、クリスマス、年末年始と楽しみは当然あると思いますが、自ら学び学力を伸ばす大切なときです。

試験のためのワークや整理と対策への取組は、短期間の学習になってしまいがちです。テストがないこれからの時期は、自分のペースで学習を進めることができます。「自分のペース」、これがポイントです。今は勉強の話ですが、自分で決めたことを自分で実行することができれば、将来自分から進んで物事にチャレンジできる自分づくりに繋がります。無理をせず、自分のペースづくりを少しずつ始めてみましょう。

様々な活動をとおして

【山田川清掃】10月25日、小学生4～6年生と共に2年生が清掃活動をしました。学校の前を流れる山田川はとても馴染みぶかい川です。カモやカエル、

はや等が泳ぎます。いつもきれいな川であってほしいと心から願っています。



山田川清掃の度に、草刈りをしていただくボランティア文京の皆様には本当に感謝しています。

【職場体験】

10月30・31日、2年生が行いました。市川三郷町の小中学校では、令和4年度より「みさと学」をスタートしています。その活動として町内中学校



では、キャリア教育の一環で生徒が事業所を訪問し、話を聞いたり体験をし

りすることを通して、自己を見つめるとともに職業観を育てることを目的に、体験学習を実施しました。六郷地区においても、多くの事業所の方々のお力添えをいただき、貴重な体験をすることができました。地元六郷地区で職場体験ができたことは、生徒たちは楽しくうれしかったようで、地域を知る機会となったことは、大変ありがたいことでした。

【赤ちゃんふれあい体験学習】

11月13日、赤ちゃんふれあい体験学習を3年生が行い、優しい笑顔で過



ごすことができました。命を大切にすることや子育ての責任や大切さ、家族の愛情を確認できた体験学習でした。沢山の人の支えがあって、今の自分があることを再確認できた学習でした。